



1978年に資料館で開催された「沖縄の厨子甕展」



▲資料館開館のセレモニーに出席し、展示室を見学する屋良朝苗氏(1975年)



▲第1回読谷村文化まつりで披露された楚辺のイリページ(1975年)



▲第2回読谷村文化まつりで初披露された村歌の歌唱指導を受ける村民たち(1976年)



▲沖縄県や台湾で行ったハジチ調査(1981年)



▲第26回読谷まつりで文化センターにて開催された闘牛大会(2000年)



▲第33回読谷まつりで舞台上立つ泰期(2007年)

# 資料館と読谷まつりの50年展

令和6年 9月21日(土) ▶ 11月4日(月)

会場：世界遺産座喜味城跡ユンタンザミュージアム2階 企画展示室

休館日：水曜日 **観覧無料** ※その他常設展は有料 ※10月26日・27日(読谷まつり)、11月3日(文化の日)は常設展も無料です。

1975年5月18日、読谷村に沖縄県の村立でははじめての資料館が開館しました。同日に読谷まつりの前身である読谷村文化まつりの第1回目が開催されました。

まつりは今年第50回、資料館は来年に開館から満50年を迎えます。これまでの資料館とまつりのあゆみを振り返る企画展です。

## 関連講座

■ 読谷村立歴史民俗資料館の至宝 ～厨子甕の見どころ解説～

申込QR



日時：令和6年10月12日(土) 14時～16時  
場所：ユンタンザミュージアム 講座室  
受講無料・要申込(定員・70名)

■ ハジチと名嘉真宜勝

申込QR



講師：山本 芳美氏  
(都留文科大学比較文化学科 教授)

日時：令和6年10月20日(日) 14時～15時30分  
場所：ユンタンザミュージアム 講座室  
受講無料・要申込(定員・70名)



第11回読谷まつりで初めて登場した進貢船(1985年)

世界遺産座喜味城跡  
ユンタンザミュージアム  
Yuntanza Museum

〒904-0301 沖縄県中頭郡  
読谷村字座喜味 708-6  
お電話：098-958-3141

アクセス



Instagram

